

【歴史総合】

～ClassPad.net の授業支援機能・各種ふせんを活用する～

万国博覧会とその歴史的背景を理解する授業

過去に開催された万博の特徴と、それに影響を与えた、関わりのある歴史的事項を確認する。

【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：2025 年に開催された大阪・関西万博と絡め、過去に開催された万国博覧会の特徴を歴史的背景から考察させることで、生徒の歴史・国際理解を深める
生徒向けの目標：過去に開催された万国博覧会の特徴を、これまでに学習した歴史的事柄と照らし合わせて理解する。

【ClassPad.net 活用によるメリット】

- ・授業準備の時短／効率化：板書内容や宿題をすべてデジタルノート上に用意できるため、授業準備も進行も効率化できる。
- ・生徒の理解促進：ファイルふせんやリンクふせんを活用して各種資料を表示することで、ビジュアル的に理解を促すことが可能になる。
- ・協働学習促進：ふせんの同時編集機能や授業支援機能を活用することで、生徒によるグループワークを効果的にサポートできる。

授業の流れ

ClassPad.net での操作

step1

【本日の授業の目標】

- ① 万国博覧会（万博）について知る
- ② 万博開催の歴史的背景や出展している各国や地域の歴史を振り返る
→ これからの歴史・国際理解に生かす

概要の説明

万国博覧会の特徴や歴史的背景の学習を通じて、万博に出展しているさまざまな国の歴史を振り返り、今後の歴史・国際理解に生かしていくという目的を提示する。

テキストふせんやファイルふせんなどを使用して、全体に授業の概要を提示する。

step2

【基本的事項の確認】

- **フランス産業博覧会**（1798年）
産業や技術を展示した初めての博覧会
[背景] イギリス産業革命への意識
[目的] 国内産業の振興・発展を鼓舞するため
- **ロンドン国際博覧会**（1851年）
世界規模で開催された初めての博覧会
[背景] 帝国主義・フランスへの対抗意識など
[目的] イギリス（ヴィクトリア朝）の圧倒的な技術力の誇示

基本的な事項の説明

1798 年に開催された「産業博覧会」と、1851 年に開催された「ロンドン万博」の目的・歴史的背景を確認する。

リンクふせんやファイルふせんなどを活用し、各博覧会の様子を示した画像・映像を提示する。

また、EX-word ふせんを使用して、用語の解説もあわせて行う。

※Ex-word 機能は有償になります。別途ご購入いただくことでこの機能はご利用いただけます。

step3

【万博クイズの開催】
教科書P.●●に載っている万博から1つを選び、その万博をあてるクイズ

(例) 次の特徴をもつ万博は？

- 当時の幕府や複数の藩が参加
- 開催同年に、当時の幕府が政権を朝廷に返上する出来事が起きた

例題提示

教科書や資料集にある万博の中から、一つを特定させる簡単な問題を用意し、生徒に出題する。

(例) パリ万博（1867 年開催）の場合

- ・ 当時の幕府や複数の藩が参加
- ・ 同年に、幕府が政権を朝廷に返上する出来事が起きた。

テキストふせんに万博の特徴を箇条書きして提示する。また、万博に展示されたものの資料写真などがあれば、リンクふせんやファイルふせんなどを用いて併せて提示する。

step4

【グループワーク①】
(手順)
(1) グループに分かれる
(2) 各班の代表者に指示された、お題となる万博について調査する

【お題となる万博一覧】

○ ロンドン万博（1851年）	○ フィラデルフィア万博（1876年）
○ パリ万博（1855年）	○ パリ万博（1878年）
○ ロンドン万博（1862年）	○ パリ万博（1889年）
○ パリ万博（1867年）	○ シカゴ万博（1893年）
○ ウィーン万博（1873年）	○ 大阪万博（1970年）

グループワーク①

クラスを複数のグループに分け、教員が各グループに教科書や資料集にある万博のうちの一つを割り振り、各万博の特徴を調べ、例題のように箇条書きで示して問題を作るよう指示する。

教員から各グループの代表者へ、送受信機能を活用して、お題となる万博名が書かれたテキストふせんを送信する。

step5

【グループワーク②】
(調査開始)
(1) 指示された万博について調べる
(2) 調べた内容を「step3」のように箇条書き形式でまとめる

〈条件〉

- ・ Web 検索は可
- ・ まとめる際に「固有名詞」の使用は不可
→ 「抽象的な表現」でまとめる
→ 難しい場合は、固有名詞や具体的な語句、説明箇所を隠す

グループワーク②

step4 で指示された万博について、グループごとに調査させる。その際、下の条件を提示する。作成が完了したら、まとめた内容を教員に提出してもらう。

〈条件〉

- ・ Web 検索は可能。
- ・ 箇条書きする内容に「固有名詞の使用」は不可。
→ 抽象的な表現でまとめる
→ 難しい場合には、具体的な語句や説明の箇所を隠す
- ・ 既習内容や項目を必ず盛り込む。

画像や動画などの使用も可能とし、リンクふせんやファイルふせんなども活用するよう指導する。また、手描き機能を利用して、画像の一部を隠すなどの処置も可能であることを伝える。
これらの作業には、同時編集機能を用いて取り組ませる。

step6

【発表・出題】
(1) 各グループが他グループに対して出題
(2) 出題された側のグループは、その特徴から (step4) で示されたとの万博であるかを考える
(3) 各グループの代表者が答えを根拠を踏まえて発表する
(4) すべてのグループの発表が終了したら答え合わせをする
(5) 最終的に正解数の多かったグループが優勝

内容共有・答え合わせ

各グループがまとめた、それぞれの万博の情報を全体に共有し、その万博がどの万博であるかを特定し合う。
ひととおり特定できたら、各グループへの講評も行う。

課題の提出状況一覧の画面を電子黒板やプロジェクター等で投影しながら、各万博の特定や解説を行う。講評を行う際は、どのような点が特徴的であるかや、抽象的な表現から具体的な出来事を指摘するなど、投影したものを活用する。

step7

【まとめ・宿題】
Q. 現代における博覧会の意義とは？

〈国際博覧会条約〉（1928年締結）
[第 1 条 第 1 項]
博覧会とは、名称のいかに問わず、**公衆の教育を主たる目的とする**催しであって、文明の必要とするものに**応ずるために人類が利用することのできる手段又は人類の活動の一若しくは二以上の部門において達成された進歩若しくはそれらの部門における将来の展望**を示すものをいう。

まとめ・宿題

授業内で取り上げた万博や、それに関連して出てきた歴史的な出来事や背景などについて、簡単な振り返りを行う。

最後に「過去の万博における展示品や技術などのうち、現代に生かされているもの」を次回までに調べてまとめるという課題を出す。

宿題は、内容が記載されたフォーマットを Word 等を利用して作成しておき、ファイルふせんにして、授業支援機能を用いて生徒に送信する。

step8

【日本万国博覧会【大阪万博】（1970年）】
Q. 1970年の「大阪万博」と、2025年に開催された「大阪・関西万博」とを比較すると、どのような共通点や相違点があるだろうか？

参考・補足

1970 年に開催された「大阪万博」に関連した動画を共有し、2025 年の大阪・関西万博やこれまでの万博との共通点や相違点などを確認させる。

YouTube 動画の URL を貼り付けたリンクふせんを授業支援機能で生徒に配布し、視聴を促す。

「【大阪万博 50 周年】 日本万国博開幕 / EXPO'70 OPENING CELEMONY 1970.3.14」

(<https://www.youtube.com/watch?v=JvbuTxQooYs>)